

責任ある鉱物ソーシングポリシー

スミスグループポリシー | 倫理規定2.4 | 必須ポリシー

ポリシー

スミスは、責任ある鉱物のソーシング（倫理的かつ持続可能な方法で行われるソーシング）と人権の保護に取り組んでいます。これは、当社の事業とグローバルサプライチェーン全体に当てはまります。本ポリシーは当初、特定の確立された業界標準とグローバルな規制要件が、コンゴ民主共和国（DRC）およびDRC隣接国から供給されたスズ、タングステン、タンタル、および金（3TG）のみに適用されていました。人権侵害や、コバルトなどの3TGを超える鉱物の採掘に関連するその他のリスクに対して、その後、DRC以外の地域での懸念の高まりを受け、スミスは、該当する政府当局によって定義されている紛争の影響を受けている高リスク地域（CAHRA）で産出される鉱物に対しても、責任ある鉱物プログラムと関連するデューデリジェンスを拡大してきました。

このコミットメントを実践するため、スミスは、これらの鉱物（スズ、タングステン、タンタル、金、コバルト）が当社の製品に含まれている場合、それらが人権を尊重しかつ武装集団に資金を提供することのない方法で調達されることを目指しています。この目的を達成するために、スミスは、CAHRAから調達される鉱物に対する責任あるサプライチェーンを築くための経済協力開発機構（OECD）によるデューデリジェンスガイダンス（OECDガイダンス）に従っています。

サプライヤーへの期待

スミスは、DRC、隣接国、またはその他のCAHRAから鉱物を直接調達していません。ただし、通常、当社が鉱山会社から調達を行う際、その間にいくつかの企業が関与します。そのため、サプライヤーの協力は当社の責任ある鉱物調達のコミットメントをサポートする上でとても重要です。スミスは、該当するサプライヤーに対し次のことを期待しています。

- 当社に供給する製品に含まれるスズ、タングステン、タンタル、金、コバルト、およびその他のいわゆる紛争鉱物の供給源について十分な知識を有しており、透明性を保証できること。特にDRC、隣接国、またはその他のCAHRAからの鉱物である場合は、責任を持ってこれらの鉱物を調達するための合理的な措置を講じていること。
- スミスのサプライヤー行動規範に準拠していること
<https://www.smiths.com/who-we-are/responsible-business>
- OECDガイダンスに沿った、責任ある鉱物調達に関する公開されたポリシーを確立し、維持していること。
- OECDガイダンスに則ったデューデリジェンスプロセスと管理システムを確立していること。
- 上記の期待を自社のサプライヤーにも要求していること。
- このポリシーへの準拠を監視および判断するために、スミスの定期的な要求に応じて、認証書類や文書など、合理的に必要なと思われる特定の情報を提供すること。

スミスと取引中、または将来納入見込みのあるサプライヤーが、このポリシーに対するスミスのコミットメントを支援できない、または支援する意思がない場合、スミスは代替の調達先を探すこととなります。

スミスの責任ある鉱物のソーシングポリシーに関するご質問またはフィードバックは、safety@smiths.comまでご連絡ください。

本ドキュメントの所有者：スミスグループ

法定発行日：2020年9月25日

このドキュメントのハードコピーは、最新バージョンを表していない場合があります。